

3学年第5回実力テスト範囲と学習のポイント

第5回実力テストについて連絡します。学習計画を立て、早めに準備を始めましょう。

1. 期日・テスト時間割

11月16日(月): 1.技・家/保体 → 2.国語 → 3.英語 → 4.数学

11月17日(火): 1.理科 → 2.社会

2. 各教科の範囲と学習のポイント

教科	テスト範囲	学習のポイント
国語	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 「故郷」 pp.106~122 応用問題 (論説文・古文・漢文) 漢字 既習全範囲 (書き…小6まで、読み…中3まで) 文法 既習全範囲 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業を大切にし、ノートや単元プリントを見直しておこう。 ○初見の問題を解き、高校入試に近い出題形式に慣れておこう。「新研究」がまだ全部終わっていない人は、取り組むとよい。)
社会	<ul style="list-style-type: none"> 地理 全範囲 歴史 全範囲 公民 教科書~p.101 	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書に書いてある内容を理解する。 ○教科書等に掲載された資料にも目を通す。 ○記述式の問題も出題します。対策をしよう。 ○国の政治のしくみについて理解しておこう。 ○用語を覚えるだけでなく、グラフや写真などから読み取る力をつけておこう。
数学	<ul style="list-style-type: none"> 1, 2年全範囲 3年教科書 p.153までの全範囲 	<ul style="list-style-type: none"> ○長野県の高校入試に近い形で出題します。 ○基本的な問題（問1問題）を確実に解けるようにしておくこと。 ○「整理と研究」の問題を何度も解き、解き方のパターンを理解し、身につけておくこと。 ○解くだけでなく、各単元の内容が理解できているかも確認しておこう。（教科書を読むなど。高校入試は教科書がもとになる。）
理科	<ul style="list-style-type: none"> 1, 2年の既習範囲 3年の既習範囲 ~p.201 「地球の自転と天体の動き」まで <u>※pp.158~165「エネルギーの移り変わり」「エネルギーの保存」は除く</u> ワークブック、「マイペース」は教科書と対応する範囲 	<ul style="list-style-type: none"> ○重要語句（教科書の太字の語句）を中心に、教科書の内容を理解しよう。 ○実験・観察に関する問題が出題されます。方法・結果・考察をまとめ、理解しよう。 ○記述式の問題も出題します。対策をしよう。
英語	<ul style="list-style-type: none"> 1・2年の既習範囲 3年教科書は p.83までの全範囲 ワークブックは教科書と対応する範囲 「新研究」は p.135までと3年既習範囲 	<ul style="list-style-type: none"> ○「新研究」で基本的な単語、連語、基本文を復習して、正確に覚えておこう。 ○長文問題に取り組み、慣れておこう。時間を計ったり、問題を解いた後に日本語訳を確認したりして、力をつけよう。

保 体	<ul style="list-style-type: none"> ・保健分野 教科書「中学保健体育」pp.100~117 「喫煙と健康」「飲酒と健康」 「薬物乱用と健康」「感染症とその予防」 「性感染症とその予防/エイズ」 保健体育ノート pp.16~31 <p>※体育分野は各単元のまとめで行っているので行わない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○「教科書」で重要語句や資料の内容を覚え、理解しておく。また、理解したことを説明できるようにしておく。
技術	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー変換に関する技術 ・教科書 pp.100~110 ・LED ライト (Co-Co-NUTS) の説明書 pp.1~3 ・「電気回路」の授業のプリント ・「電気の安全」の授業のプリント 	<ul style="list-style-type: none"> ○電気回路や部品の名称や図記号等や作業について復習し理解しておく。 ○はんだづけのしかた、よい例や悪い例について整理しておく。 ○道具の名称や使い方などを理解しておく。 ○回路実験の学習カードと、電気の安全学習カードで復習し理解しておく。
家庭科	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 pp.152~161 布を用いた物の製作 ・学習ノート p.65 布を使って製作しよう ・コースター、コンパクトバックの製作 	<ul style="list-style-type: none"> ○コースターやコンパクトバック製作の中で使った道具や縫い方、製作手順について確認しておきましょう。(コンパクトバックの製作手順の説明書を印刷して配布します。) ○ノート 65 ページは答えを配布しますので、各自で行っておいてください。